

所在地：	長野県伊那市西箕輪2676-1		
敷地面積：	34147㎡	延床面積：	16916㎡
設立：	1990年6月	従業員数：	270名
ISO14001取得：	1998年7月	ISO14001最新更新：	2007年7月
主要製品：	カーオーディオ製品		
環境コミュニケーション：	08年度		
情報開示：	1件	工場見学：	115名
問合せ：	管理部 総務人事T	地域貢献活動：	6件
		TEL：	0265-76-4111



ごあいさつ

長野ケンウッドは、親会社であるJ&Kテクノロジー株式会社が100%出資する子会社として、本社生産・調達本部の傘下で車載用オーディオ・ビジュアル・ナビゲーション製品を中心に生産活動を行うと共に、全世界に展開している関連グループ会社(生産拠点)に対する生産技術支援の一翼を担っています。環境活動の取り組みでは、グループ会社共通の環境ビジョンを掲げ、「グリーン製品」「環境保全」の両面から企業活動を進め、環境負荷の低減に向けたモノづくりを推進しています。又、地元企業で組織する環境保全活動にも積極的に参加し、グループ会社の先陣を切って2002年8月に廃棄物ゼロエミッションを達成しました。今後も、企業に課せられた環境問題に対する社会的責任を認識し、地球環境に配慮したグリーン製品を提供するとともに、持続的な経済の発展と地球の環境保全に積極的に行動して参ります。



長野ケンウッド 社長
小宮山 正前

2008年度の環境重点テーマの取組み

目標	成果
省エネルギー推進 CO2排出量を2,004t-CO2※以下とする	CO2排出量1,811t-CO2※(目標に対し110.7%)
事務用紙使用量の管理 管理活動の定着を図る。	管理目標509.4千枚に対し469.9千枚(目標に対し108.4%)
地域貢献活動への参画 4回 / 年 参画	6回 / 年 ※ 使用エネルギーのほとんどは電力で、換算値は社内基準係数を使用しています。

製品・環境配慮ポイントの紹介



長野ケンウッドには、欧州の石畳路を再現した悪路走行路(テストコース)が設置されており、車載器の振動によるCDの音とびなどが欧州へ移動しないでも試験ができるようになりました。

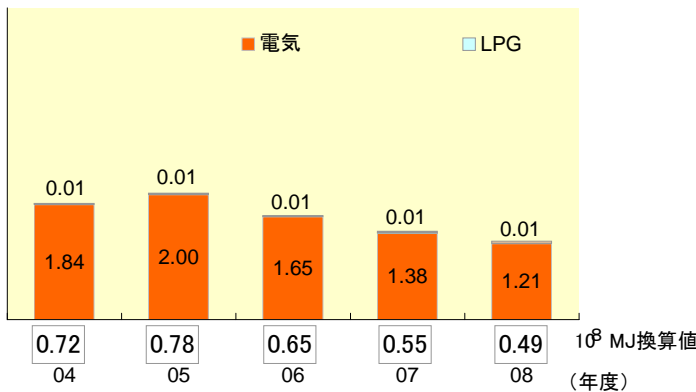


自動車メーカーへ軽量化設計商品を提案。また、有害化学物質に対応する為、含有物質を測定する蛍光X線分析装置を導入し、環境負荷低減に貢献しています。

環境パフォーマンスデータ グラフ表示年 2007:2007年4月1日～2008年3月31日

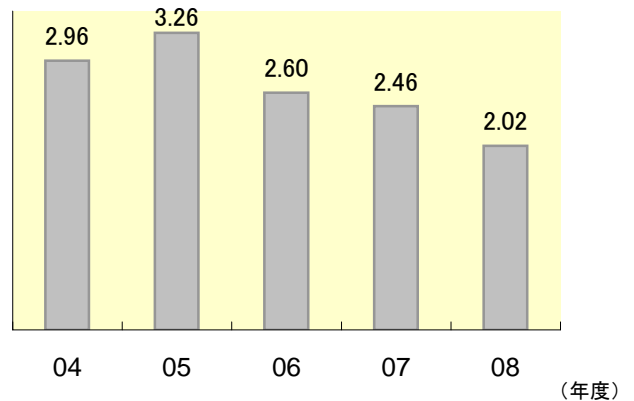
エネルギー使用量

単位: 千kl



CO2排出量

単位: 千t

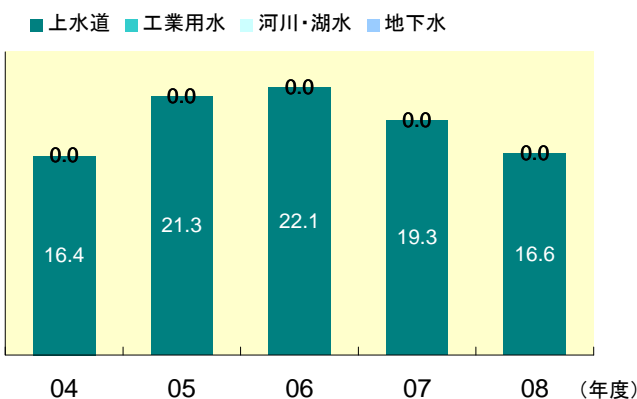


算出基準について

2007年度の電力/CO2換算は0.410kg/kwhを使用、その他燃料も省エネセンター公表の換算値で算出しています。

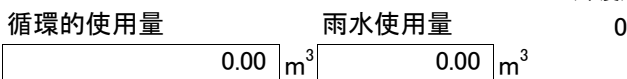
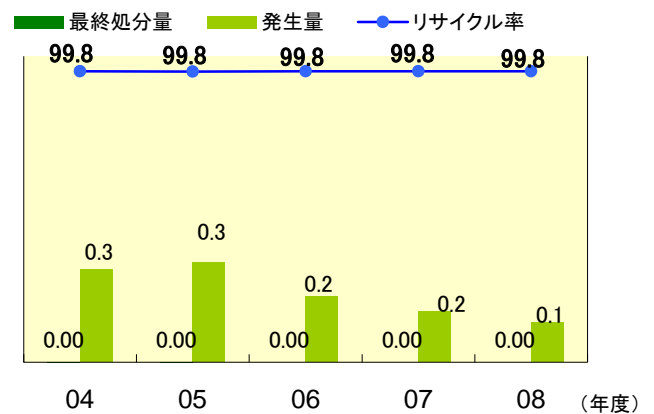
水の使用量

単位: 千m³



産業廃棄物・有価発生物

単位: 千t、%

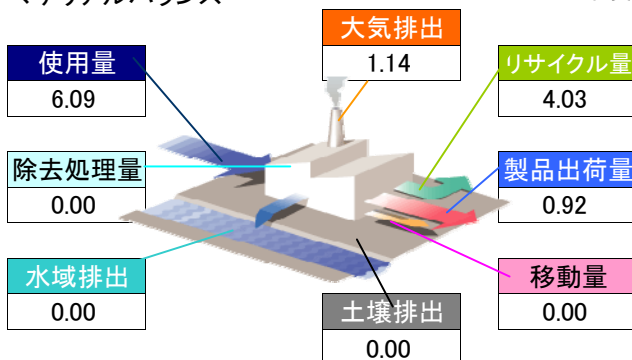


化学物質

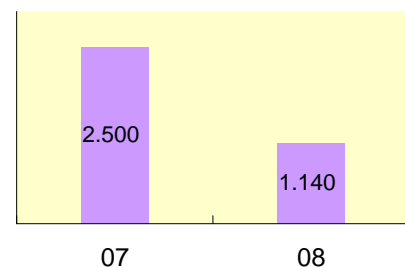
単位: t

マテリアルバランス

08年度



重点削減物質 排出・移動量



環境パフォーマンスデータの特記事項

環境法令等の順法状況 08年度

<大気汚染物質計測状況>

項目	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
SOx	Nm3/h	ボイラー	9.58	9.10	0.07	0.07	年1回
					0.00		
					0.00		
NOx	cm3/m3N	ボイラー	180.00	171.00	100.00	100.00	年1回
					0.00		
					0.00		
ばいじん	g/Nm3	ボイラー	0.30	0.29	0.003	0.003	年1回
					0.00		
					0.00		

<水質汚濁物質計測状況>

項目	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
COD	mg/l	N/A			0.00		
					0.00		
					0.00		
BOD	mg/l	合併浄化槽	20.00	19以下	5.65	11.00	年4回
					0.00		
					0.00		
窒素	mg/l	N/A			0.00		
					0.00		
					0.00		
リン	mg/l	合併浄化槽	6.00	5.7以下	2.00	2.60	年4回
					0.00		
					0.00		

<騒音・振動>

項目	単位	計測場所	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
騒音	dB	昼 社内敷地北端	70.00	69.50	40.00	40.00	新規コンプレッサー導入時
		夜 同上	70.00	69.50	40.00	40.00	同上
振動	dB	昼 同上	70.00	69.50	30未満	30未満	同上
		夜 同上	65.00	64.50	30未満	30未満	同上

法令規制値:法または条例および協定の規制する値

N/A:法令規制対象外の項目

法令規制値超過について

報告すべき事項はございません。

指導、指摘事項に対する改善状況

指導、指摘事項	改善対策
報告すべき事項はございません	

環境方針

【環境理念】

ケンウッドグループは、「新鮮な驚きや感動で人々に幸せな気持ちを創ろう」という企業ビジョンの下、全世界においてグローバルな事業展開を目指す中で、大切な地球環境の継続的な維持・改善により社会的責任を果たし、持続的発展が可能な社会づくりに貢献していきます。

【環境方針】

ケンウッドグループは、カーエレクトロニクス・コミュニケーションズ・ホームエレクトロニクス の3つのコア事業活動とその提供する製品およびサービスが環境に与える影響を十分に認識し、継続的改善により地球環境と資源の保全を図り、環境に配慮した製品づくりに次のとおり取り組みます。

1. 温室効果ガスの排出を最小限とする為、事業活動の効率向上および製品の企画・開発・生産・物流・使用・廃棄までを考慮した製品のライフサイクルにおいて、省エネルギー活動を積極的に推進します。
2. 限りある地球資源のため、製品づくりおよび事業活動において省資源・リサイクルに関する活動に取り組み、循環型社会をめざします。
3. 汚染予防の重要性を認識し、取引先様とパートナーシップを組み、環境汚染物質削減を継続的に推進します。
4. 環境活動に関連する法令およびその他同意する要求事項を順守します。

この環境方針は、全社員に周知し、一般の方へも公開します。

2009年 6月26日

相神 一裕
株式会社ケンウッド 代表取締役社長

最新の環境方針は<http://www.kenwood.co.jp/> より入手できます。

環境負荷削減の取り組み事例

空調・加湿器の夜間停止

電子機器の部品には温度・湿度の管理範囲が設定されているものがあり、それを維持するために24時間空調と加湿器を稼働させていましたが、改善チームを結成し、実験・検証を繰り返す事によって、稼働時間を生産時間+2時間にまで削減することができました。



＜生産現場＞
パーティションで囲われた部屋になっています。

生産に即応した局所排気装置の運転

24時間フル稼働であった局所排気装置の運転を生産に同期させて運転することにより、消費電力の低減活動に貢献することができました。



＜局所排気装置＞
＜運転制御盤＞

環境コミュニケーション事例

リサイクルシステム研究会への参加

環境保全活動としてリサイクルシステム研究会へ参加し、リサイクル・システム・エネルギーの3グループにて活動を行い、リサイクルグループでは、天竜川環境ピクニック(清掃活動)や夏休み親子で水質調査、システムグループでは、INAコピー用紙循環システムの構築、エネルギーグループでは「KIDS自然エネルギー活用コンテスト」の開催などの活動に参加しています。

**天竜川環境ピクニック**

環境ピクニックは、上伊那・下伊那地区から約100の事業所 約4,900名が参加する活動で、長野ケンウッドでは、毎年、辰野・箕輪地区、伊那地区、駒ヶ根地区の3ヶ所の河川敷を約100名の参加者で清掃活動を行っています。

伊那インター工業団地清掃活動への参加

伊那インター工業団地内にある16の企業(約50名)により、毎年、工業団地内の清掃活動(ゴミ拾い)をおこなっています。当初に比べ、ゴミはかなり減ってきています。